

【ご案内】 兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部

第8回 ファイアサイド・ディスカッション

「事実と想像 - 判断情報は事実 ですか? 思いこみではないですか?」

日時 8月31日(土) 午後3時~5時

参加無料

会場 西宮市立勤労会館 4階・第7会議室

〒662-0912 西宮市松原町2-37 TEL:0798-34-1662

※ JR西宮駅から南へ徒歩約7分、阪神西宮駅から東へ徒歩約7分

講師 西宮市・伊賀内科循環器科 院長 **伊賀 幹二** 先生

我々は様々な問題を判断するとき、自分自身が見たり聞いたりした情報をもとにしている。はたして、それらの情報は事実だろうか? それも思いこみだろうか?

学生や研修医が習得すべき項目の一つである「批判的文献の読み方」とは、実際に批判するのではなく、治療と無治療群、新しい治療と古い治療などの2つの群を比較することは妥当かどうか吟味する必要があるという意味である。

観察の中から、事実は何なのか、どの部分が想像なのかを区別し、それを言語化するときは、現在形、過去形のどちらで表現するかを注意する。観察を事実だとすれば、それからどうやって一定の結論を導けるか? 医学では相関関係があっても因果関係を述べることはできない。途中の過程はブラックボックスである。

この考え方は、医学論文に対してのみでなく、日常生活でも適応できる。例えば、平均値で比較するためには、ともにデータが正規分布でなければいけない。

本カンファランスでは、日常陥りやすい思いこみの例を提示し、議論する時に各々が根拠とする情報は事実か想像かを考える習慣が重要であることを強調したい。【伊賀 記】

◆医師・歯科医師・薬剤師・メディカルスタッフの皆様のご参加をお待ちしております◆

※お問い合わせは、協会事務局 TEL:078-393-1840 山田、岡林まで

【 FAX返信 078(393)1820 】 切り取らずこのままFAXしてください

西宮・芦屋支部 第8回ファイアサイド・ディスカッション

「事実と想像 - 判断情報は事実ですか? 思いこみではないですか? - 」

参加します(人)

お名前() 所属()

TEL () FAX ()